

市長定例記者会見資料



令和4年6月23日	
所 属	生活安全課
所属長	木下 禎章
電 話	06-6489-6502

さらば、特殊詐欺 ～自動録音機能付き電話機などの購入費用を補助します～

尼崎市は、高齢者の特殊詐欺被害を防ぐための取り組みとして、通話内容を自動録音する機能を持つ固定電話機などの購入費用を補助する事業を7月から開始します。

本市では、平成30年度から特殊詐欺対策を実施していますが、高齢者を狙った特殊詐欺は依然として多く、令和3年の特殊詐欺認知件数は102件（前年比9件増）となっており、被害者の傾向として、70歳以上、独居、女性といった特性の方が多く、特殊詐欺が多発していることを知っていながらも被害にあっています。

また、特殊詐欺の犯行は固定電話機あてに電話をかけるものが多く、その被害は本市のみならず、県内でも多数発生しています（県全体で令和3年は859件の被害を認知）。

県は、特殊詐欺への緊急対策として、市町が事業主体となっていく自動録音機能付き電話機などの普及事業に対する助成事業を示しており、本市においても県の事業内容に協調した同電話機などの購入補助事業を開始し、さらなる特殊詐欺対策を進めてまいります。

被害者の傾向

- ①70歳以上
- ②独居
- ③女性
- ④固定電話を介して
- ⑤特殊詐欺が多発していることを知っている



1 実施内容

本市は、「自動録音機能付電話機等購入補助事業」として、通話開始前に「この電話は振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます」といった警告を自動で流す機能と、通話内容を自動録音する機能を併せ持つ固定電話機か外付け録音機の購入費用を補助します。

本事業は現在開会中の市議会で予算が可決された場合に実施します。

▼補助額（1台あたり）及び補助台数

固定電話機は上限12,000円、外付け録音機は上限6,000円で固定電話機500台分まで補助

▼特色

本市は独自に、県の助成事業に次のとおり補助額を上乗せして事業を実施します。

県想定負担額イメージ			本市事業での負担額イメージ		
利用者	+α		利用者	+α	
	4,000円	独自の上乗せ分 4,000円			
市町	4,000円		本市	8,000円	
県	4,000円	県想定補助額 8,000円	県	4,000円	

（各イメージは固定電話機で12,000円を超える場合のもの）

▼実施期間

令和4年7月1日から来年1月31日まで申請を受け付け

▼対象者

令和4年4月1日以降に市内店舗で下記の補助対象機器を購入した市内在住の65歳以上の人

（裏面に続く）

▼対象機器

優良防犯電話機推奨品目録※に記載されているものかその同等品で、通話前の自動警告機能と通話中の自動録音機能を持つ、固定電話機か外付け録音機

※(公財)全国防犯協会連合会が推奨する、特殊詐欺の犯行電話や迷惑電話などを防止する機器の一覧表

2 事業の効果検証

本事業を利用される人へ、機器の設置前と設置後にアンケートを実施することで、年代などの属性や機器設置後の不審電話の増減等を調査し効果測定を行います。

3 現在の取り組み

- ・手形POPによる啓発（R1～）
- ・自動録音機能付き電話機の貸与（R1～）
- ・年金支給日前後の青色防犯パトロール（R3～）
- ・特殊詐欺防衛隊による緊急ATM前啓発（R3～）
警察・防犯協会・金融機関等が連携・協力のもと、携帯電話を利用しながらATMを操作している高齢者等に声掛けを行う取り組みにより、6件の被害を防止
- ・学校法人東洋大学、富士通株式会社との共同研究（R3～）

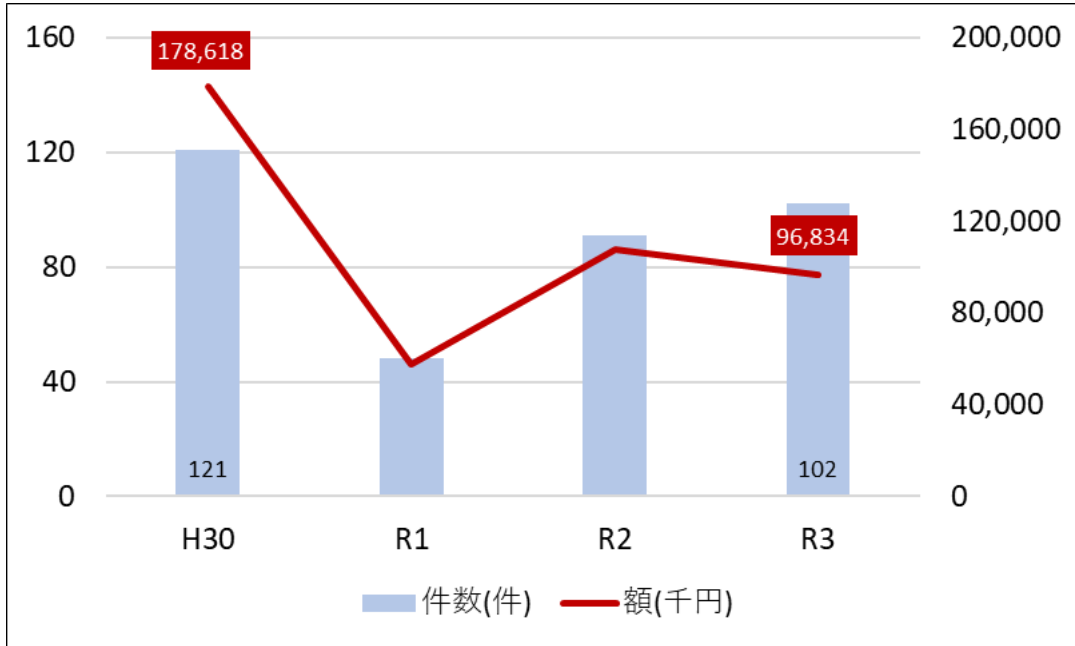
以 上

■参考資料

(参考 1) 兵庫県と尼崎市の特殊詐欺被害状況

年 項目	H30	R1	R2	R3	前年比
兵庫県（件）	724	658	1,027	859	△168
兵庫県被害額（千円）	1,840,000	1,100,000	1,690,000	1,160,000	△530,000
尼崎市（件）	121	49	93	102	9
尼崎市被害額（千円）	178,618	57,849	107,583	96,834	△10,749

(参考 2) 尼崎市内の特殊詐欺被害状況の推移



(参考 3) 令和 3 年兵庫県内における特殊詐欺の被害状況

【 地域別 】

【 年代別 】

